

1143.00

総務部長吉田敏一 殿

(附) 不景氣、影響者として争議必沈静の爲に有る時、炭坑吏は工場労働者、比し幼稚なる者も亦影響者あり、炭坑吏は

第四拾貳回報告

一、長寄三菱職工減員借果

一、退職手当、長寄縣當局、奨励

一、八幡製鉄所へ厚枚注文、見込

一、上ノ自給陶治

一、上ノ話、本市世日の官業、労働示威運動

一、上ノ示威運動、同志會は止

以上

新潟日報

喉化

高瀬経徳

洞中に 籠き込まる、も
ので無いと思考し居たる洞山、然
者も折れて時勢が變換して行く現
状から見ても更に將來の経営方法を
考究せねばならぬ時機に達したこ
とが懸念される。

坑夫移動状態

炭價との關係

九	八	七	六	五	四	三	二	一
月	月	月	月	月	月	月	月	月
九	八	七	六	五	四	三	二	一
月	月	月	月	月	月	月	月	月

右表の如く六月以降雇入、雇出、共
次増加趨勢を辿り九月に至り兩者
共二萬一千名に上りて最高を示し
以降漸次減少に轉じて居る之れを
以て、平均値に對する(門司港船積平
均値を100とする)の百分率を算出
均値に對する(門司港船積平
均値を100とする)の百分率を算出
均値に對する(門司港船積平
均値を100とする)の百分率を算出

九	八	七	六	五	四	三	二	一
月	月	月	月	月	月	月	月	月
九	八	七	六	五	四	三	二	一
月	月	月	月	月	月	月	月	月

山形、秋田、岩手、青森、宮城、福島の
各県に於て調査した昨年六月より十
二月に至る七ヶ月間の坑夫移動状態
の移動状態を示す。